

観光再生元年キックオフイベント 仙台観光交流フォーラム

～これからの観光地域づくりを考える～

仙 台市では、令和4年度から3年間を期間とする「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略2024」を策定し、交流人口の拡大に向けた取り組みを行うとともに、アフターコロナを見据え、令和5年度を「観光再生元年」と位置づけ、コロナ禍で大きな影響を受けた観光の再生に取り組むこととしています。

そこで、「観光再生元年」のキックオフイベントとして、観光地域づくりの専門家を迎え、観光地域づくりや地域に期待される効果について参加者と理解を深めるためのフォーラムを開催します。

観光に携わる方々をはじめ、地域の皆さまもどうぞお気軽にご参加ください。

参加費
無料

3/25

15:00～17:00
(14:30開場)

会場 仙台国際センター 会議棟3階 白檀
(仙台市青葉区青葉山無番地)

対象者 観光関連事業者
本市の観光地域づくりに関心のある方

定員 100名 ※事前申込制

プログラム

- 1 開会あいさつ 仙台市長 郡 和子
- 2 基調講演 「ポストコロナの観光まちづくり戦略」 近畿大学経営学部 教授 高橋 一夫氏
- 3 パネルディスカッション 「仙台の観光地域づくりに向けて」
- 4 閉会あいさつ 公益財団法人仙台観光国際協会 理事長 石川 浩史

講演 「ポストコロナの観光まちづくり戦略」



講師
近畿大学経営学部
教授
高橋 一夫氏

専門は観光マーケティング、観光事業論、地域ブランド論。大阪府立大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。1983年JTB入社。2006年コミュニケーション事業部長を最後に退職。在職中は2001年東アジア競技大会招致概要計画書の策定、2002年ライオンズクラブ国際大会大阪大会、及び2004年ロータリークラブ国際大会大阪大会の招致事業に従事。2007年流通科学大学サービス産業学部教授。2012年より現職。2020年5月から東大阪ツーリズム振興機構理事長兼職。著書に「DMO - 観光地経営のイノベーション」「CSV観光ビジネス」(共に日本観光研究会賞受賞)。

パネラー



一般社団法人
東北観光推進機構
理事長
紺野 純一氏

1968年日本国有鉄道(現JRグループ)入社。びゅうプラザ仙台所長、福島駅長、仙台駅長などを歴任後、仙台ターミナルビル株式会社専務取締役ホテルメトロポリタン仙台総支配人などを経て、2015年から一般社団法人東北観光推進機構専務理事。東北デスティネーションキャンペーン推進協議会事務局長も務める。2022年に東北観光推進機構初代理事長に就任。



公益財団法人横浜観光
コンベンション・ビューロー
経営企画部 企画課長
青木 思生氏

1979年生まれ、兵庫県神戸市出身。大学卒業後、音楽制作会社、IT企業などのセールスやマーケティング職を経て、2011年4月に横浜観光コンベンション・ビューローに入職。インバウンド誘客、国内観光誘客、MICE誘致、広報を担当し、2018年よりマーケティング部門の責任者に。現在は、観光マーケティング、観光戦略、財団経営を担当し、横浜市の観光MICE戦略やDMO推進計画の策定も行っている。2022年よりDMOと並行してDMCを立ち上げ、日本の各地域の文化芸術、伝統工芸などのマーケティングやプロモーション、ブランディングなどの後方支援も行っている。

参加
方法

申込
期間 3月10日(金)～22日(水)

下記URLもしくはこちらよりお申込みください。▶

URL

<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1677472960848>



注意事項

- 席に余裕がある場合、当日の現地参加も受付します。
- 検温、消毒等、新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、イベント内容の変更、または中止となる場合がございます。

お問い合わせ

仙台市文化観光局観光課 TEL.022-214-8032 主催：仙台市・公益財団法人仙台観光国際協会